



大和田あきお なんでも相談

ビフォー・アフター シリーズ NO.270

「難聴」対策のため、補聴器購入助成(モデル事業)を実現!

横浜市では、認知症のリスク因子の一つである「難聴」対策のため、補聴器購入助成がモデル事業として8月18日から始まり、日本共産党横浜市長団は、これまで年金者組合や多くの市民から要請を受け、横浜市に対して、健康福祉・医療常任委員会や本会議等において、補聴器購入助成制度を再三求めてきました。

今年3月4日の予算第一特別委員会では、大和田あきおが補聴器購入助成について質問したところ、医療局長から、「本事業では、特に難聴有病率が増加をいたします50歳以上の方を対象とし、軽度・中等度の

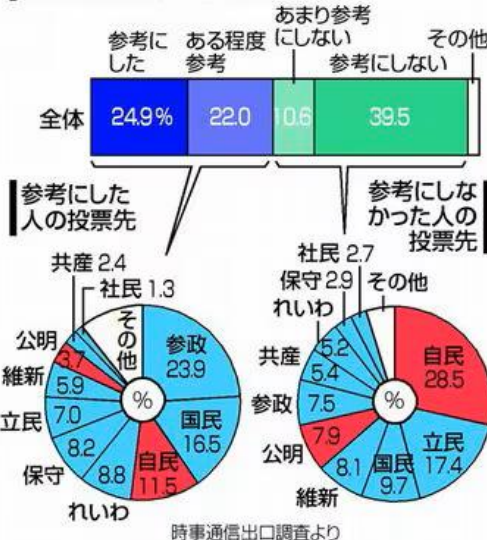
難聴のため補聴器の装用が必要、市民税非課税世帯の方へ、購入費助成を実施するものでございます」と答弁がありました。さらに、その実施に向けた具体的な計画について、「支援を必要としている人に届く制度にするためにも、一人2万円となっている補助金を増額する」と、「本事業を進めるためには、補聴器相談医との連携が重要ではないか」とその改善を求めました。

医療局長からは、「助成金額については事業の目的及び他の自治体の状況等を参考に2万円を上限としたもので、補聴器相談医については、「難聴

助成を受けることができる条件は、8月18日から来年1月16日までの申請必着先着300名で、次のいずれにも該当することです。①申請時横浜市に住民票がある50歳以上の方、②市民税非課税世帯の方、③両耳の聴力レベル30デ

SNSと投票動向

「SNSを投票の参考にしたか」



同時に、極右排外主義の参政の典型で、歴史に逆行する極右排外主義の主張をしています。極右的な考えを持つ自民党安倍派などを支えてきた右盤保守層が、その本音を語る参政党に「いいことを言う」「スツキリした」となびき、自民党票が流出しました。

事実には反するウソや偽り、デマでもネットやSNSで注目の集めれば広く流布される状況の下で、歴史修正主義をまき散らすのも問題ですが、それを簡単に信じて支持してしまう傾向は深刻です。自公政権が教科書検定などで教育内容に介入し、歴史修正主義を広めて本

「しんぶん赤旗」の役割は大きい

閉塞感打開する運動を!

法政大名教授 五十嵐仁さん

参院選の結果は、自民党政治の終焉(しゅつえん)に向けた歩みの始まりといえます。衆院に続いて参院でも与党が過半数を割り、石破政権がいつ倒れても不思議ではない状況になりました。

極右排外主義が台頭する根源には、生活苦と政治への閉塞感(へいそく)があります。暮らし、医療・介護、農業の危機を打開し、米国言いなりの大軍拡に歯止めをかける展望を示す取り組みが大切です。同時に、「デマにだまされず、まともな判断能力を持った有権者を育てる運動、日常的な情報戦も新たな課題になってきました。『しんぶん赤旗』の役割は大きいと思います。

8.11 ピースパレード in 戸塚 2025



8月11日、雨が心配されましたが、午後5時から戸塚駅東口ペDESTリアンデッキで集会を開き、「戦後80年・被爆80年。ノーモアヒロシマ・ノーモアナガサキ、私たちは核兵器の廃絶と原発ゼロ社会が1日も早く実現することを訴えるためにピースパレードに集まりました」で始まるアピール文を宣言し、蒸し暑い中、80名の参加で戸塚駅西口から国道1号線沿いをパレードしました。

「あなたの声を届けます」

要求アンケート 2025 実施中

あなたの願いを是非お寄せ下さい。

150万人要求達成



◆「ほっとスペースとも」無料法律相談◆ 9月17日(水)18:30~ 事前予約制 協力横浜みなみ法律事務所
◆なんでも相談◆ 「ほっとスペースとも」で常時受付ています。お気軽にご相談ください。

Q&A いま「資本論」が面白い

志位議長が出版発表会見

(写真)『Q&A いま「資本論」が面白い』の出版記者会見する志位和夫議長(7月30日、衆院第1議員会館)



日本共産党の志位和夫議長は7月30日、国会内で、『Q&A いま「資本論」が面白い』マルクスと現代と未来を科学する(8月6日発売、新日本出版社)の出版発表記者会見を行いました。志位議長は「『資本論』を読むムーブメント(運動)を日本でも起こしたい」「『社会は変わるし、変えられる』という希望を広げたい」と語りまし



海蔵院にて



親縁寺にて



平和の鐘



友の思いを胸に、一人で参加した少女

8月6日、焼けつくような日差しが照りつける午前8時15分。横浜市戸塚区にある海蔵院と親縁寺では、今年も「平和の鐘」が静かに響き渡りました。この特別な朝に、平和への祈りを込めて鐘を打つ人々の姿がありました。特に目を引いたのは、一人で海蔵院を訪れた南戸塚中学校2年生の「K」さんでした。地区センターで友人が受け取ったチラシを見て、この行事を知ったそうです。その

友人は残念ながら来られませんでした。Kさんは友の思いを胸に、たった一人で足を運んだのです。

「柏尾川の近くに住んでいるんです」と少し照れながら話してくれたKさん。彼女の友人は、この「平和の鐘」のことをクラスの皆に熱心に伝えていたといいます。友人の行動がきっかけで、多くの人に平和のメッセージが届いたことでしょうか。そして、その思いを受け継いだKさんの参加は、平和への祈りが若い世代へと確かに受け継がれていることを示していました。

この日の参加人数は、親縁寺が6人、そして海蔵院が21人。合計27人の人々が、それぞれの場所で静かに鐘を鳴らし、平和を願いました。核兵器のない世界を願う声が絶えない現代において、Kさんのような若い世代が自らの意思で行動を起こす姿は、

私たちに大きな希望を与えてくれます。小さな行動が、やがて大きな波となり、平和な未来へとつながっていく。そんな大切なメッセージを、今年の「平和の鐘」は私たちに伝えてくれたように感じます。

「消費税率5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願」署名行動を！

日本共産党が消費税率の5%への引き下げを掲げるのは足もとでの物価高騰に有効だからです。物価値上げの波は食料品にとどまらず、あらゆる商品・サービスに及んでいます。2024年度の消費者物価指数によると、前年度に比べて物価指数が上昇したのは10大費目のうち9費目。食料の5%増のほか、光熱・水道(7・8%増)、教育・娯楽(4・1%増)、家具・家事用品(3・8%増)などが目立ちます。すべての商品・サービスにかかる消費税を減税することで平均的な勤労者世帯で年間12万円もの減税効果となります。食料品だけをゼロ税率にした場合(6万円程度)の2倍の効果です。

消費税率5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願

【請願趣旨】
消費税は、国民生活に大きな負担を及ぼしている。特に低所得者層への負担は深刻である。消費税率を5%以下に引き下げ、インボイス制度を廃止することで、国民生活の負担を軽減し、経済の活性化を図ることを求める。

氏名	住所
山田 太郎	東京都品川区
田中 花子	東京都品川区
佐藤 一郎	東京都品川区
鈴木 一郎	東京都品川区
高橋 一郎	東京都品川区

今年の「ブドウ狩り」は、猛暑・不作の影響で中止に。ご期待に添えず、申し訳ありません。



8月号の正解者は、汲沢キンギョ、倉田・IHさん、Dさん、Nさん、亮輔じいじ、泉区T子さん、正子ちゃん、kakko-iさんでした。

【お詫び】kakko-iさんは、7月号にも正解回答を頂いており、記載が漏れました。

※ハガキ・メール・ラインで解答をお寄せ下さい。正解者次号発表。
tomo.nanpure@gmail.com

6	1	2	3	7	8	4	9	5
3	8	5	4	2	9	1	7	6
4	9	7	5	1	6	8	3	2
2	6	3	7	8	4	9	5	1
7	5	9	1	6	3	2	8	4
8	4	1	2	9	5	7	6	3
5	7	6	9	4	2	3	1	8
9	3	4	8	5	1	6	2	7
1	2	8	6	3	7	5	4	9

		3	(イ)		4	6	5	
		7			6			
6	5	1			7			
					3	8	4	5
						9		
3	4	5	6					
2			7			5	8	4
1			2			3		
			8			1	6	

問
網掛け部分の、「イ」に入る数字は？

ナンプレ

学生食料支援プロジェクト 募金・生活物資ご協力のお願い

【募金送り先】

郵便口座 00210-1-15562
加入者名 日本共産党横浜西南地区
通信欄 学生支援

【食料・生活物資の届け先】

日本共産党横浜西南地区委員会
横浜市戸塚区戸塚町 3875
問合わせ 045(864)1861

お困りごとや
ご心配ごとは
『なんでも相談』
へお気軽にお問合せ下さい。

☎ 865-0074

9月の早朝駅頭宣伝

東戸塚駅(水曜) 3・17日
戸塚駅東口(水曜) 10・24日
戸塚駅西口(金曜) 5・12・19・26日
地下鉄踊場駅(第2火曜) 9日
地下鉄舞岡駅(第4木曜) 25日(予定)
(各駅とも朝7時~8時、舞岡駅 朝7時半~8時半)